令和５年度　第１学年総合的な学習の時間年間指導計画　担当〔山根亜加利・飛内克悠〕杉並区立杉森中学校

月	テーマ（題材名）「生きる」	指導時間	ねらい	学習活動の内容	学習方法・留意点	評価
４月	ガイダンス	１	・主体的に課題に取り組む力を高める。（全体を通して）	・年間の予定について	・全体的な計画を把握する。	・主体的に課題に取り組み、計画を立てることができる。
	コミュニケーション授業	１	・自己、他者理解に努め、役割の遂行を果たす意識を持つ。	・スクールカウンセラーによるコミュニケーションに関する講義や活動	・コミュニケーションスキルを身に付ける。	・自己、他者理解に努め、役割遂行のために努力することができる。
	フレンドシップスクール事前学習	３	・自己の責任を果たす意識を持つ	・班作り、役割分担 ・事前学習	・各自の意見をまとめ、班で充分な内容を検討させる。	・自分の意見をまとめることができる。
５月	フレンドシップスクール	５	・課題に気づき、協力する人間関係づくりや互いに協力する態度を養う。	・日帰り。集団作り訓練	・現地のインストラクターの指示に従い、積極的に学ぶ。	・自分の役割に対して、責任を持って遂行できる
	学習方法について考える	１	・資料を活用し、主体的に課題に取り組む力を高める。中間考査への取り組み	・図書室の使い方。 ・PCの資料の活用の仕方 ・定期考査の学習計画の立て方	・資料、PCを活用できる。 ・計画的な学習の予定を立てる	・主体的に課題に取り組み、計画を立てることができる。
	フレンドシップスクール事後学習	２	・事前学習や体験学習を通して学んだことをまとめ発表する。	・フレンドシップスクールで体験したことのまとめ	・まとめ作成 ・作文	・学んだことをまとめることができる。
６月 ７月	伝統芸能鑑賞教室	３	《全校共通》	・事前学習 ・事後学習	・『能楽』『落語』『歌舞伎』を毎年１つずつ学習する。	・日本伝統文化に親しみ、伝統の良さについて考える
	進路学習	３	・職業について学ぶ。 ・身近な人の職業調べ	・ＰＣ等を活用し、職業に関して調べ、学びを深める。 ・夏季休業中の宿題である、身近な人の職業調べの方法を知る。	・タブレットＰＣの円滑な活用（ＩＣＴ支援員との連携） ・保護者への連絡調整。	・自ら進んで職業について主体的に知る。 ・丁寧にまとめることができる。
９月	薬物乱用防止セーフティ教室	１	・薬物の危険性を知り、自分の身を守る。	・ダルク、警察による薬物乱用防止講話	・薬物の危険性を知る。	・薬物の危険性について十分に知識を得る。薬物から自分自身の身を守る意思、態度を身につける。
	職業について考える	７	・自己の特性を知る ・様々な職業の存在を知り直接職業を持つ大人に接することで仕事の厳しさや意義を感じ取り自己の生き方について考えさせる。	・職業についての調べ学習 ・職業に就くための過程の調査 ・マナー学習 ・まとめ新聞作成 ・発表	・事業所との連携 ・新聞作成、製本 ・班発表、クラス発表、学年発表	・様々な職業があることを知り、自己の特性を生かした職業について考えることができる。
10月	食育	２	・食事、栄養について理解を深める	・生活習慣病、食生活の改善について調べ学習	・外部専門家（管理栄養士）と連携しておこなう。 ・未来の自分へメッセージ	・生活習慣・食生活の改善に努めることができる。
	事後学習	２	・事前学習や体験学習を通して学んだことをまとめ発表する。	・専門家の講演を聞き、学ぶ。	・まとめ作成 ・保護者よりメッセージ	・自分の考えをまとめることができる。
11月 12月	校外学習	８	・校外学習で行く地域に対する関心や理解を深める ・班の仲間と協力し合う姿勢の大切さを学ぶ。	・班ごとにテーマを決め調べ学習及び掲示物作成 ・班発表と相互評価	・計画に従って班で活動できるよう　指導する。 ・クラス内発表会	・班の中での役割を認識し、責任を持って行動できる。 ・班の意見をまとめて、発表することができる。
	校外学習 事後学習	４	・事前学習や体験学習を通して学んだことをまとめ発表する。	・校外学習で学んだことのまとめ	・まとめ作成	・自己の意見を発表できる。
１月 ２月	進路学習	３	・中学校卒業後の進路について考える	・自己の興味・関心や適正	・セルフチェック等	・自己理解を深め、自分に合った進路について考える。

	「めざせコスモポリタン」（土曜授業実施）	３	・コミュニケーションツールとしての英語を学ぶ講座により、国際理解、異文化理解を深める。	・土曜授業において、各学年１時間の年間６回、外部講師による講話を実施	・自己表現能力の伸長を図る。	・生きた英語を学ぶことの楽しさを感じることができる。 ・安全について考える。
３月	卒業講演会 （上級生の話を聞く会）	１	・ゲストティーチャーの講演から自分自身の将来の生き方を考える。（上級生の話を聞いて、来年度の取り組みに関して考える。）	・ゲストティーチャーの講演 （上級生の取り組みを知る。）	・講演会	・これからの自分の生き方を考える。